

2022-9 教育研究評議会 議事概要

日時 令和4年12月21日(水) 13:30~14:10
場所 事務局2階 大会議室
【一部の構成員等(※を付した者)はオンラインで出席】
出席者 伊藤(正)学長
鶴原、緒方、尾西、今西 各理事
酒井、木下、野崎、苅田、大野、稲葉、村田、佐久間 各副学長
藤田(伸)、※伊藤(信)、堀、池浦、松村、小林 各学部長・研究科長
遠山、松浦、野阪、森、神原 各評議員
欠席者 西岡、田中 各理事
池田、藤田(達) 副学長
陪席者 梅川参与
服部、小川 各監事

◎ 前回議事概要の確認

学長から、事前に照会した2022-08教育研究評議会議事概要(案)について、資料のとおり記録に留めたい旨の報告があり、了承された。

I. 審議事項

1. 三重大学学業成績等優秀学生の授業料免除制度による令和4年度後期優秀学生免除者の決定について
緒方理事から、「資料：審-1、席上配付」に基づき、三重大学学業成績等優秀学生の授業料免除制度に関する規程により、各研究科より推薦された学生を学業成績等優秀学生として決定し、令和4年度後期授業料を全額又は半額免除とすることについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
なお、本件に係る席上配付資料については、本会議終了後に回収した。
2. 三重大学共通教育科目に関する規程の一部改正について
鶴原理事から、「資料：審-2」に基づき、令和5年度から共通教育において副専攻制を導入することに伴い、規程を一部改正することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
3. ダイバーシティ&インクルージョンの推進等について
尾西理事から、「資料：審-3」に基づき、ダイバーシティ&インクルージョンの推進に向けて、本学としての基本方針を「三重大学ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」において表明するとともに、「三重大学ダイバーシティ&インクルージョン推進計画」及び推進計画に基づくアクションプランを定めることについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
4. 大学教員の懲戒処分について
学長から、10月19日開催の役員会において設置された審査委員会による審査結果等について報告願いたい旨が述べられた後、審査委員長から、「資料：席上配付」に基づき報告があった。続いて、審査決定書(案)について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
なお、本件に係る席上配付資料については、本会議終了後に回収した。
5. その他
なし

Ⅱ. 役員会報告

1. 令和4年度第18・19回役員会について

学長から、令和4年度第18・19回役員会について、「資料：役－1、参考1、参考2」に基づき、報告があった。

Ⅲ. その他報告事項

1. 令和5年度における授業等の実施に係る方針について

鶴原理事から、「資料：報－1」に基づき、令和5年度においては、本年度と同様に、面接授業と同等の教育効果を有する授業は遠隔授業として継続しつつ、原則として対面で授業を実施することについて報告があった。

2. 地域共創展開センタープロジェクトについて

緒方理事から、「資料：報－2」に基づき、11月8日及び11月22日開催の役員会において、5件の取り組みが「みえの未来図共創機構地域共創展開センタープロジェクト」として認定された旨の報告があった。

3. 給与改定の方針について

尾西理事から、「資料：報－3」に基づき、令和4年人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定を受け、本学における給与改定の方針を定めるとともに、今後は本方針を基に、法令の改正状況等を注視しながら本学の規程改正案を作成し、審議する予定であるとの報告があった。

4. 公的研究費の使用におけるコンプライアンス遵守の徹底について

尾西理事から、「資料：報－4」に基づき、本学で発生した公的研究費の不正事案について、事例の概要と公的研究費不正防止推進委員会にて策定された再発防止策の周知がなされた。また学長より、各部局等において、公的研究費の使用に関するコンプライアンス遵守を徹底するよう依頼があった。

5. その他

なし

以上